

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和元年度）

1. 施設名等

施設名	大分県社会福祉介護研修センター	所在地	〒870-0161 大分市明野東3丁目4番1号
		電話番号	097-552-6888
		ホームページ	http://www.okk.or.jp

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分市大津町2丁目1番4号 平成28年4月1日～令和3年3月31日	県の所管部課 (局・室)	福祉保健部 高齢者福祉課 TEL : 097-506-2692
-------	-------------------	---	-----------------	------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成5年11月12日
設置根拠	大分県社会福祉介護研修センターの設置及び管理に関する条例
設置目的	社会福祉事業に従事する者に対する研修、介護に関する研修、福祉用具の展示等を行うことにより、社会福祉事業従事者の資質の向上と県民の介護に対する理解と参加の促進を図り、もって県民の福祉の増進に資する。
事業内容	①社会福祉事業従事者を対象とする研修 ②介護に関する研修 ③高齢者及び介護者の総合相談 ④福祉人材に係る無料職業紹介 ⑤福祉機器等の展示及び情報提供 ⑥①～⑤のほか、社会福祉介護研修センターの目的を達するために必要な事業
施設内容	大ホール[200人室]、小ホール[100人室]、研修室、図書情報室、調理実習室、和室実習室、トイレ実習室、ペット実習室、入浴実習室、相談室、休憩室・食堂、福祉用具展示場、高齢者総合相談センター、福祉人材センター（福祉人材無料職業紹介所）、住宅改造モデル展示場、災害物資備蓄倉庫
使用料等	[該当なし]
閉館日	①月曜日、②国民の祝日（その日が土曜日又は日曜日にあたることを除く。） ③12月29日から翌年の1月3日までの日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者満足度 評価レベル4.5 (5段階評価)	平成28年度	4.50	4.66	103.6%
	平成29年度	4.50	4.60	102.2%
	平成30年度	4.50	4.59	102.0%
	令和元年度	4.50	4.61	102.4%
利用者数 延べ利用者数 49,000人以上	平成30年度	49,000	49,525	101.1%
	令和元年度	49,000	49,324	100.7%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	2,750	3,263	4,385	4,523	3,447	4,316	
	平成29年度	2,768	3,139	5,167	5,723	3,108	5,050	
	平成30年度	2,078	3,638	4,570	4,064	4,270	5,234	
	令和元年度	2,225	2,763	3,710	3,948	2,934	4,904	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	7,154	7,472	3,969	2,840	3,419	3,628	51,166
	平成29年度	6,787	7,911	3,770	3,354	4,435	2,325	53,537
	平成30年度	6,359	7,074	4,265	3,075	2,842	2,056	49,525
	令和元年度	7,186	11,007	4,711	2,612	2,910	414	49,324

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	<p>①全研修会の受講者、②福祉人材センターの来館者、③福祉用具展示場・高齢者総合相談の来館者にアンケートを実施</p> <p>アンケート内容:内容等にかかる5段階評価及び施設・職員対応等に対する意見記入</p> <p>①対象研修数:66 対象者数:19,029名 回答者数:18,377名 回収率:96.6%</p> <p>②対象者数:1,601名 回答者数:66名 回収率:4.1%</p> <p>③対象者数:1,864名 回答者数:601名 回収率:32.2%</p>
	実施結果	<p>①研修会のアンケートの評価レベルは、4.61と目標数値を上回った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最高:5.00 最低:4.03 平均4.61 ・アンケート調査を分析し、受講者の要望等を次年度以降の研修の企画等に反映させてきた結果テーマ設定、講師選定ともに受講者の評価は高く、平均値は高水準で推移している。 ・意見についても、施設の整備・維持、職員の対応、研修内容、講師選定等に対し良好な評価を得ている。 <p>②福祉人材センター 最高:5.00 最低:4.67 平均4.97</p> <p>③福祉用具展示場・高齢者総合相談 最高:4.92 最低:4.71 平均4.82</p> <p>*月ごとの評価数値(月平均)の中で最高、最低を記載している。</p>
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
・エアコン(冷房)が効きすぎて寒い、(冬時期)暖房が効かず室内が寒い等の空調(温度調節)に関する苦情		・エアコンを一時的に止めたり、こまめな温度調節に努めている。また膝掛けを準備している。
・和式をすべて洋式に、洋式をウォシュレットに、といったトイレ改修の要望。		・元年度に和式をウォシュレットにし、すべて洋式に改修した。
開催日や休憩時間の取り方、グループワークのメンバー・進め方など研修の日程や進行等に関する苦情		・講師に意見を伝え改善の方法を検討するが、研修目的、講師それぞれの考え方等もあるのでご希望にそえない場合もある。
・「公開介護教室 コグニサイズ」の実技指導を希望する		・今回は参加申込者が200人以上あり、運動するスペースもないため、講師には座ってできる内容でお願いした。実際の運動については、介護教室でコグニサイズを取り入れている講座もある。今後も介護教室等で実施する方向で検討したい。
・収入証紙をセンターで販売してほしい。		・当センターでの販売はできない。販売機関一覧を参考にして、近くの機関の利用をお願いする。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<p>① すべての研修会の受講者や、高齢者総合相談センター、福祉人材センター来所者にアンケート調査を実施し、また各階には「ご意見承り箱」を設置するなど、幅広く利用者の声を聞いている。利用者の意見・要望は、毎月開催する所内会議で検討し、事案に応じ対応できるものは速やかに実施するとともに、意見等に対する回答書を作成し、毎月まとめて1階階段横の掲示場所にファイルを備え付けている。</p> <p>② 高齢者総合相談センターについて、認知症に関する困難事例等の相談が増加する中で、「認知症の人と家族の会大分県支部」と連携した相談体制の充実に努めたほか、隣接する住宅改造モデル展示場については案内看板の設置やリーフレットの作成・配布等の情報発信を行うとともに、福祉用具展示場の入口正面にサインージを設置し、福祉用具展示品や住宅改修例を紹介するなど情報提供を行った。</p> <p>③ 県内の福祉施設、企業等の要請に基づき、福祉用具や介護支援・自立支援型ロボットなどを福祉施設や地域、企業のイベントに合わせ展示を行った。また、参加者に対し介護ロボット・福祉用具の利用、活用方法の説明をすることにより、地域での普及・啓発に努めた。(1ヶ所:5,974名)</p> <p>④ 要望の多かったトイレについてはすべて洋式に改修し、ウォシュレットのトイレも増やした。また固くて長時間座っていると疲れる、腰が痛くなる等の苦情がある椅子についてもクッション性の高いものへ順次交換するなど、受講しやすい環境整備に努めている。</p> <p>⑤ 求職者の求職活動の参考資料として、「社会福祉施設ガイドブック」を作成・配布した。</p>
-------------	---

イベント等の充実	① 福祉のしごと就職フェアの開催〔8月11日(日)、2月8日(土)〕 参加者数 570名 参加事業所 延べ146事業所 就職決定者数 55名
	② 「センターまつり&げんきフェア2019」(県保健医療団体協議会と共催実施/11月10日) こども(オトナも)が楽しく体験できるワークショップの開催 (関崎海星館による工作教室、こども・福祉用具体験、おもしろ科学教室 など) 健康相談・体験コーナー、福祉用具アイデア作品展、福祉施設製品等の販売会、講演会等の実施 参加者数 1,500名
	③ ノーリフティングケアマネジメント研修の開催〔6月5日(水)〕 介護する側・される側双方において、安全で安心なノーリフティングケア(持ち上げない・抱えない・引きずらないケア)の普及をサポートし、職員の離職防止・定着促進や生産性の向上を図る。 講演 管理者等のトップの意識改革、ノーリフティングケアの導入手順について 講師 一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事 下元 佳子 参加者数 128名
	④ 外国人介護人材確保対策事業の実施 外国介護人材の円滑な受入体制を整備し、質の高い外国人介護人材を安定的かつ継続的に受入れ、就労定着を目指すスキームを確立する。 内容 ①外国人介護人材の適切かつ円滑な受入に向けた説明会やセミナー等の開催 ②外国人介護人材入県後支援のための研修等の開催 など 説明会・セミナー等参加者数 約200名

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入額(A)		210,306	209,344	204,812	209,895
内 訳	県からの委託料	152,528	152,528	152,458	153,926
	利用料金	41,779	43,565	38,071	47,463
	事業収入	484	354	354	204
	自主事業収入	9,377	9,099	8,909	8,302
	その他(繰入金)	6,138	3,798	5,020	0
支出額(B)		210,306	209,344	204,812	209,895
内 訳	人件費	108,698	106,245	104,030	103,711
	維持管理費	30,726	31,392	31,814	33,538
	事業費(指定管理)	33,235	34,696	34,404	35,947
	事業費(別途委託)	37,647	37,011	34,564	36,699
収支差額(A-B)		0	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度							
	平成29年度							
	平成30年度							
	令和元年度							
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度							0
	平成29年度							0
	平成30年度							0
	令和元年度							0

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	<p>所長 — 副所長（嘱託）（プロパー）</p> <ul style="list-style-type: none"> 総務・人材部長（兼副所長） 部員 12（プロパー3 嘱託7 臨時2） 介護研修・総合相談部長（プロパー） 部員 7（嘱託6 業務援助1） 社会福祉研修部長（嘱託） 部員 5（プロパー2 嘱託1 臨時1 業務援助1） 							
	職員数 (H 31.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	
	7		16	2	3			28

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<p>① OJTにより、職員の接遇向上に努めた。</p> <p>② 研修講師との打合せ会議、研修企画協議など、職員の研修企画力向上に努めた。</p> <p>③ 学会・関係機関等が開催する専門研修へ積極的に参加し、専門知識及びスキルを深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉人材情報システム研修会（東京都） ・福祉人材センター業務・法令研修会（東京都） ・職業紹介責任者講習会（福岡市） ・福利厚生センター新任担当者研修会（東京都） ・マッチング機能強化研修会 ・排泄ケア初級セミナー（福岡県久留米市） ・コンチネンス中級セミナー排泄ケア専門員認定講習会（福岡県久留米市） ・社会福祉研修実施機関代表者連絡会議（東京都） ・介護人材確保地域戦略会議及び福祉人材センター全国連絡会議（東京都） ・東京国際福祉機器展（東京都有明） ・ひょうご外国人介護実習支援センター現地調査（兵庫県） ・介護分野人材受入プラットフォーム 第2回イベント（福岡市） ・福祉人材センター・バンク基幹職員会議（東京都） ・全国福祉用具相談・研修機関協議会（東京都） ・西日本国際福祉機器展（北九州市） ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程導入に向けての現地調査（宮崎県） ・高齢者疑似体験インストラクター養成研修会（東京都）
防災に関する研修・訓練	<p>① 年度当初に、「施設管理マニュアル」・「事故等対応マニュアル」・「新型インフルエンザ対応マニュアル」・「ノロウイルス対応マニュアル」の周知徹底を図るための職員研修を実施するとともに、平常時からの危機管理意識の保持に努めた。</p> <p>② 消防計画を職員に周知するとともに総合消防訓練（年1回）、救急法（人工呼吸・AED操作）研修会を開催し、緊急の際には、全職員が適切な対応ができる体制とした。</p> <p>③ 県社協・指定管理施設の所属長で構成する部所長会議で災害発生時の役職員の行動指針や災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの内容を確認するとともに各部所の動きを情報共有した。</p>
安全対策等	<p>① 危険物の保管箇所については、施設による厳重な管理を行った。</p> <p>② 防犯・環境美化のため、日常的な館内の見回りを行った。</p> <p>③ 危険箇所の早期発見のため、施設や設備等の日常点検を行うとともに、破損や故障箇所等について速やかに修繕を行った。特に実習に使用する備品については、実習前点検も行い、事故の未然防止に努めた。</p> <p>④ エレベーター、自動ドア等の施設設備については、専門業者による定期保守点検を行った。</p>